学校番号	３１８

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史科	科目	日本史探究甲	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校「日本史探究」　（清水書院出版）						
副教材等	図説　日本史通覧　（帝国書院出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業では、近現代の日本を中心とした歴史を学習します。
教科書を用いて、基本的な歴史的用語をおさえ、歴史的事象の意義を考えていきます。また課題に対して自ら考え、深く理解する活動を行っていきます。
「課題を理解する→自分で課題について考える→課題への答えを見つける→解決の過程を振り返る」といったことを繰り返し行い、授業を通して課題解決のための能力を養います。また自分の考えを発表したりする取り組みも行います。
家庭学習における課題は、定期的に提出してもらいます。調べ学習や動画配信等の課題を出す予定です。
授業中のノートについては板書を書き写すだけでは、評価の対象になりません。授業のポイントや自身で気付いたことやクラスメイトの発言した内容などをノートの枠外に記入していきましょう。

２　学習の到達目標

社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ，課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する理解、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を身に付けている。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを身に付けている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	原始・古代の日本と東アジア	旧石器時代 縄文時代 弥生時代	a:旧石器文化から縄文文化への変化、弥生文化の成立などを基に、黎明期の日本列島の歴史的環境と文化の形成、原始社会の特色を理解する。 b:自然環境と人間の生活との関わり、中国大陸・朝鮮半島などアジア及び太平洋地域との関係、狩猟採集社会から農耕社会への変化などに着目して、環境への適応と文化の形成について、多面的・多角的に考察し、表現する。 黎明期の日本列島の変化に着目して、原始社会の特色について多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現する。 原始・古代の特色を示す適切	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	 提出ノート 振り返りシート

			な歴史資料を基に、資料から歴史に関わる情報を収集し、読み取り、表現する。 c：歴史資料の特性を踏まえ、資料を通して読み取れる情報から、原始・古代の特色について多面的・多角的に考察し、仮説を表現する活動に主体的に取り組む。			
	原始・古代の日本と東アジア	大和政権の誕生 古墳時代 律令国家	a: 国家の形成と古墳文化、律令体制の成立過程と諸文化の形成などを基に、原始から古代の政治・社会や文化の特色を理解する。 b:中国大陸・朝鮮半島との関係、隋・唐など中国王朝との関係と政治や文化への影響などに着目して、主題を設定し、小国の形成と連合、古代の国家の形成の過程について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 c:諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に 取り組む。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りシート

2	原始・古代の日本と東アジア	律令国家の変遷 貴族政治の展開 地方支配の変化 武士の出現	a:律令国家の変容・貴族政治の展開、文化、地方支配の変化や武士の出現などを基に、律令体制の再編と変容、古代の社会と文化の変容を理解する。 b:地方の諸勢力の成長と影響、東アジアとの関係の変化、社会の変化と文化との関係などに着目して、主題を設定し、古代の国家・社会の変容について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現する。 c:諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りシート

3	中世の日本と世界	・武者の世の始まり ・鎌倉幕府の成立 ・鎌倉時代 ・鎌倉幕府の滅亡	a:土地支配の変容などを基に、古代から中世への時代の展開を理解する。鎌倉幕府の展開・武家政権の成立と展開、産業の発達、宗教や文化の展開などを基に、武家政権の伸張，社会や文化の特色を理解する。 b:権力の主体の変化，東アジアとの関わりなどに着目して、古代から 中世の国家・社会の変容を多面的・多角的に考察し、表現する。時代の転換に着目して、中世の特色について多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現する。中世の特色を示す適切な歴史資料を基に、資料から歴史に関わる情報を収集し、読み取り、表現する。 公武関係の変化，宋・元（モンゴル帝国）などユーラシアとの交流と経済や文化への影響などに着目して、主題を設定し，中世の国家・社会の展開について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠 を示して表現する。 c:歴史資料の特性を踏まえ、資料を通じて読み取れる情報から、中世の特色について多面的・多角的に考察し、仮説を表現する活動に主体的に取り組む。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度